

第61回 埼玉県保育研究大会 開催要綱

1 主 題

～すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現をめざして～

2 趣 旨

急速に進む少子化と人口の減少の中、社会から私たち保育関係者に求められている事は何でしょうか。

令和5年4月にこども基本法が施行され、こども大綱・こども未来戦略（加速化プラン）等が作成され、国としてもこども施策を強力に推進していくこととしています。それを端的に表している言葉が『こどもまんなか社会』です。保育所・認定こども園等は、全てのこどもに適切な養育と教育、健やかな成長と発達を保障していくことが求められております。同時に、保育の必要性のある家庭を支えるだけでなく、全てのこどもと子育て家庭を支えるものとして、その機能を拡大させていくことも期待されております。

今、保育政策はひとつの転換期を迎えており、令和3年度以降計画的に保育の受け皿を増やしてきた「新子育て安心プラン」は終期を迎え、新たな方向性に変わりました。「量の拡大」から「質の向上」が推進されていきます。具体的には、地域ニーズに対応した質の高い教育保育、全てのこどもの育ちと子育て家庭の支援、保育人材の量の確保と質の向上そしてテクノロジーの活用となります。

このような中で、保育所・認定こども園等は、各々の特色を大切にしつつ、関係機関との連携のもと、等しく質の高い保育の実践とともに、その専門性を地域で活かしていくことが求められます。また、様々な制度動向や求められる役割・責務を適切に理解し、これまで培ってきた保育の営みを広く社会と共有し、実現していく必要があります。

本大会は、こうした保育をめぐる情勢をふまえ、全てのこどもの最善の利益の保障に向け、テーマごとに保育の社会的意義と役割、保育実践などについて議論を深め、今後の教育保育の質・専門性の向上に寄与することを目的に開催します。

3 主 催（予定）

埼玉県 さいたま市

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会 埼玉県保育協議会 埼玉県保育士会

4 後 援

社会福祉法人さいたま市社会福祉協議会

5 期 日

令和7年5月23日（金）

6 会 場 ※会場案内図参照

レイボックホール
Ra i B o C H a l l （市民会館おおみや）

〒330-0846 さいたま市大宮区大門町 2-118 大宮門街 7F 電話 048-641-6131
J R線・ニューシャトルほか「大宮駅東口」より徒歩3分

7 参加者

- (1) 公私立保育所(園)長 (2) 市町村保育行政担当者 (3) 保育士、その他の職員
(4) 保護者会関係者 (5) 保育士養成機関関係者 (6) 学校教育関係者

8 日程

9:10	受付開始(各分科会場ごと)
9:30	分科会 開会
	↓
12:10	分科会 閉会
	※ 昼食
13:30	全体会 開会
13:45	式典
	※永年勤続者表彰 ほか
14:30	記念講演
	↓
16:15	全体会 閉会

○保育実践パネル展示

○保育関係業者ブース

※全体会会場ホワイエにて

9 内容

(1) 記念講演

講師：京都大学大学院教育学研究科

教授 みょうわ まさこ 明和 政子 氏

テーマ：脳と心の発達を科学の視点で理解する

～こどもまんなか社会に生きる次世代にむけて～



* 講師プロフィール *

京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。博士(教育学)。

京都大学霊長類研究所研究員、京都大学大学院教育学研究科准教授などを経て、現在、京都大学大学院教育学研究科教授、文部科学省科学技術学術審議会委員、日本学術会議連携会員、こども家庭庁こども家庭審議会臨時委員

ヒトとヒト以外の霊長類を胎児期から比較し、ヒト特有の脳と心の発達の機序とその生物学的基盤を明らかにする「比較認知発達科学」という分野を世界にさがかけて開拓した。

著書：『マスク社会が危ないー子どもの発達に「毎日マスク」はどう影響するか? (宝島新書)』『ヒトの発達の謎を解く・胎児期から人類の未来まで(ちくま新書)』『まねが育むヒトの心(岩波ジュニア新書)』など。

(2) 分科会討議

第1分科会 保育の社会化にむけて～保育の営みをいかに社会に発信するか～

意見発表者：山田保育園（秩父市）主任保育士 山田 彩佳 氏

助言者：秋草学園短期大学 幼児教育学科 准教授 三好 力 氏

少子化や核家族化がすすむなか、社会における人と人、とくに子どもとおとながつながる場面が少なくなりつつあり、社会における子ども・子育てへの関心低下につながっています。こうしたなか、子育て家庭や保育関係者にかぎらず、すべての人が子どもや子育てに関心をもつ取り組みが、安心して子どもを産み育てることができる社会づくりにむけて大切です。

本テーマでは、保育所・認定こども園等の地域にむけた諸活動の展開により、広く地域や国民に対して子ども・子育てへの関心や保育の営みの重要性を発信し、地域全体で子育てを考えていく取り組みについて研究を深めます。

第2分科会 公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割

意見発表者：行田市立長野保育園 主任 能戸 朋子 氏

主任 羽生 千瀬 氏

助言者：埼玉純真短期大学 准教授 片口 桂 氏

保育・子育て支援の今日的な流れにおいては、都道府県や市町村に保育制度・施策に関する責務が増大する方向性であり、保育の質やその実践において地域間格差が進むことが懸念されます。

本テーマでは、地域全体の保育の質の向上にむけた公立保育所・公立認定こども園等の意義や役割意識の普及、行政機関でもある特性を活かした具体的実践のあり方などについて研究を深めます。

第3分科会 保育者の資質向上を図り、保育現場の魅力を発信する

意見発表者：きむら認定こども園（羽生市）園長 柳 めぐみ氏

助言者：和洋女子大学 人文学部こども発達学科 准教授 小山 朝子 氏

保育所・認定こども園等における今日的状況として、職員の就業形態や雇用形態の多様化とともに働き方改革がすすめられています。職員間の連携、チームワークの形成や、職場全体としてのスキルアップとともに、働きやすい職場づくりに一層留意する必要があります。

子ども・子育て支援制度施行後、多様化する利用者のニーズに対応するとともに、保育現場の魅力を発信しながら、人材の確保・育成に努めていく必要があります。本テーマでは、保育所・認定こども園等の内外の研修や情報共有のあり方、保育者の自己評価など、職員の資質向上にむけた効果的な実践と保育現場の魅力発信の取り組み、さらには保育現場に求められる働きやすく、やりがいのある職場づくりについて研究を深めます。

第4分科会 楽しいレクリエーション講習会

～ 保育の楽しさ再発見！！やっぱり保育って楽しいよ ～

講 師：元東部地区会長 豊春中央保育園 園長 當間 秀俊 氏

子どもは、遊ぶこと・身体を動かすことが大好きです。先生方もきっとそうだと思います。身体を動かすゲームやアート（製作遊び）の引き出しが増える事で、少しの時間でも子どもたちと楽しい時間を過ごすことができれば、毎日の保育も充実することと思います。『先生、楽しいね！！ おもしろいね！！』『すごい！！』子どもの喜ぶ姿は、先生方を輝かせます。楽しみながら保育の引き出しを増やし、子どもたちにたくさんの笑顔をプレゼントして欲しい。そのような学びの機会を、今回の特別分科会では作りたいと思っています。

10 参加費（資料代等）

会 員・・・1人 2,000円 / 非会員・・・1人 4,000円

学 生・・・無料（学生証の提示を求める場合があります。）

※参加に要する旅費等は、派遣者において負担願います。

※昼食の斡旋はありません。また、ホール内でのお食事はご遠慮いただいております。

11 参加申込み方法

(1) 申込受付期間：令和7年4月4日（金）午前9時～4月25日（金）

(2) 下記の申込サイトからお申込み手続きをお願いします。

※本サイトは主催者に取りまとめ・参加費徴収の事務を委託する業者で作成されたページです。

二次元バーコードからも
申し込めます



申込サイトURL（新規申込からお申込みください）

<https://www.mwt-mice.com/events/saitama-hoiku61/login>

【埼玉県保育協議会ホームページURL】

<https://www.fukushi-saitama.or.jp/saitama13/shubetsu/page3.html>

HP内に掲載される「第61回埼玉県保育研究大会申込み」リンクからもお申込みいただけます。

(3) 申込内容入力完了後、登録されたメールアドレス宛に自動の「申込受付完了メール」が届きます。「申込完了メール」が届かない場合、迷惑メールフォルダに未着なことを御確認の上、名鉄観光サービスまで必ず御連絡してください。

(4) 参加費については、期限までにお振込みをお願いいたします。

振込期日：令和7年5月16日（金）

(5) 参加券は、分科会確定後に御登録頂いたWEBサイトより「予約内容確認書」をダウンロードし、当日必ず持参いただき、受付に提出してください。

12 お問い合わせ先

(1) 開催内容について

埼玉県保育協議会事務局（埼玉県社会福祉協議会 施設業務課 岩崎・塚越）

〒330-8529 さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65

電話：048-822-1467 FAX：048-822-3078

E-Mail：saihokyo@fukushi-saitama.or.jp

(2) 参加申込みについて

名鉄観光サービス株式会社 さいたま支店

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町4-333-13 大同生命さいたま大宮ビル13階

電話：048-641-5388 FAX：048-641-5287 担当：本図（もとず）

会場案内図



レイボック ホール RaiBoC Hall (市民会館おおみや)

〒330-0846 さいたま市大宮区大門町2-118 大宮門街7F 電話 048-641-6131

JR線・ニューシャトルほか「大宮駅東口」より徒歩3分

※専用の駐車場等はありません。お車でお越しの場合は、有料の大宮門街駐車場又は近隣の駐車場をご利用ください（市民会館おおみや利用による割引等はありません）。